

出題の意図

論述試験（特別支援教育）

本問題は、知的障害の定義的要素についての理解と、それに基づく教育的対応の具体化に関する力を確認するものである。

- ①（問１）「知的機能の発達に明らかな遅れがある状態」についての基礎的理解を確認する問題である。認知や言語など知的側面に見られる発達の遅れを正しく捉え、その具体的特徴を説明できるかを問う。
- （問２）「適応行動の困難性」についての理解を確認する問題である。日常生活や社会生活に必要とされる行動が年齢相応に習得されにくいことを理解し、その具体例を示して説明できるかを問う。
- ② 知的障害のある児童生徒の教育課程編成、授業づくり、教材づくりに関する基本的理解を確認する問題である。児童生徒の障害の状態や発達段階を踏まえ、基礎的・基本的な内容を重視しながら、生活や社会参加につながる学習を構想できるかを問う。あわせて、教育課程・授業・教材の三つの観点から、指導上の工夫や配慮を体系的に捉え、それらを教育実践に結び付けて説明できる力を確認するものである。